

## 彼岸需要を目前に中之条町の中村花組合が輪ギクのご紹介

中之条町五反田地区で輪ギクを生産出荷する中村花組合が、彼岸需要を控えた9月1日の早朝、大田市場の大田花き(株)競売場にて多くの買参人に向け当組合産の輪ギクを紹介し、需要期に向けたPRを行いました。

### 中村花組合（大家族・華舞）によるセリ前PR&市場展示

- 日時 / 9月1日(金) 7:00~9:00
- 場所 / 大田市場花き棟大田花き(株)競売場及び中央通路
- 内容 / セリ前挨拶と輪ギクの市場展示による商品及び産地紹介PR

### 彼岸需要に向けて、選花・選別をしっかりとしたものをお届けします！

9月1日の早朝7時前から、中村花組合全5戸の生産者全員が大田花き(株)の競売場の前に整列し、彼岸需要に向けた黄ギクを中心とする当組合産の輪ギクを紹介しPRを実施しました。当組合では、1戸からなる「大家族」と4戸からなる「華舞」という名前で出荷をしていますが、どちらも中村花組合として厳しい選花・選別を行い、高品質で均一な商品の出荷に努めています。

代表の唐澤会長から場内の買参人へ向け、「群馬から菊のPRに来ました中村花組合です。大家族・華舞の箱でお世話になっております。」と挨拶があったのち、今年の生産状況について「8月の天候不順で若干遅れ気味ですが、黄菊を中心に選花・選別をしっかりとしたものを皆さまにお届けしたいと思いますので、ぜひご利用の程、よろしくお願い申し上げます。」と商品のPRが行われました。

また、花き棟中央通路には当組合産の輪ギクを展示し、行き交う多くの買参人へ優れた品質とその商品性の高さを現物をみせながらPRしました。

### 生産者自らが組合を運営、 目指すは「誰のものを買っても同じもの」

40年ほど前に丸五花組合からスタートした現在の中村花組合では、主に輪ギクのほか、サクラや花桃、レンギョウなどの花木、そしてストックの生産出荷も行っています。生産者それぞれが組合での役割を分担しており、キク、花木、ストックの各部会を設け、その部会長を中心に品目ごとに目揃い会や出荷前の産地情報発信、市場PR、そして出荷後の反省会などを実施しています。さらに資材や運送の手配も生産者自らがやっているなど、県内でも他に類を見ない生産組織となっています。

当組合が特に強みとしているのは“厳しい選花・選別”で、目指すは「誰のものを買っても同じもの」としており、平均的な規格よりも一段階厳しい選花基準を設けることで買参人に対して商品品質への信頼を得て価格の安定を図っています。当組合では目揃い会や出荷反省会などの際に市場関係者や関係業者と密に情報交換を行い、良品を安定して出荷するため様々な活動を生産者自らが積極的に行っています。



競売前に買参人へ向け組合員全員で挨拶



挨拶をする唐澤会長



中央通路に展示した輪ギク